

シングルチューナーユニット

WTU-1720

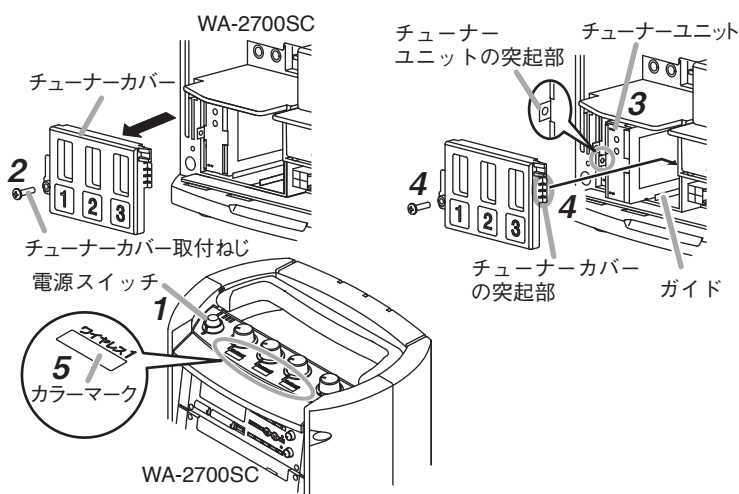
■ 概要

本機は、800 MHz 帯 B 型ワイヤレスシステム専用のシングルチューナーユニットです。ワイヤレスアンプ WA-2700、WA-2700CD、WA-2700SC などに組み込んでお使いください。PLL シンセサイザー方式を採用していますので、30 波の周波数設定が可能です。

■ チューナーユニットの組み込みかた (ワイヤレスアンプ WA-2700SC の場合)

- ご注意**
- 静電気による破損を防ぐため、作業前に必ずラックなどの金属物に触れるなどして、人体や衣服に帯電した静電気を逃がしてください。
 - チューナーユニットの金めっき端子部には手を触れないでください。

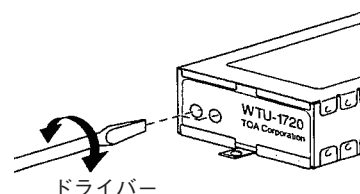
- 1 ワイヤレスアンプの電源スイッチを切る。
- 2 ワイヤレスアンプ後面下部の収納ふたを外し、中のチューナーカバーを取り外す。
- 3 チューナーユニットの方向を間違えないように、奥のコネクターに確実に差し込む。
- 4 チューナーカバーと収納ふたを元どおりに取り付ける。
- 5 付属のカラーマークを対応する位置に貼る。



■ グループ・チャンネル番号の設定のしかた

- ご注意**
- ワイヤレスマイクとワイヤレスチューナーは同じグループ・チャンネル番号に設定してください。
 - 同じ場所で 2 本以上のワイヤレスマイクを使うときは、グループはすべて同じ番号に、チャンネルはすべて異なる番号に設定してください。
 - グループ 1～4 は 6 波まで使えますが、グループ 5 は 5 波まで、グループ 6 は 1 波のみ使えます。
 - 受信周波数一覧表にないグループ・チャンネル番号に設定しても受信できません。受信周波数一覧表を見て設定し直してください。
 - お買い上げ時には B11 (グループ 1、チャンネル 1) に設定されています。

- 1 チューナーユニット正面のグループ番号設定スイッチの矢印を、設定したいグループ番号に付属のドライバーで合わせる。
- 2 チャンネル番号設定スイッチの矢印を、設定したいチャンネル番号に、付属のドライバーで合わせる。



■ 受信周波数一覧表 (下記以外の組み合わせでは使用できません。)

グループ	チャンネル	呼称	周波数 (MHz)	グループ	チャンネル	呼称	周波数 (MHz)	グループ	チャンネル	呼称	周波数 (MHz)
1	1	B11	806.125	3	1	B31	806.625	5	1	B51	807.625
	2	B12	806.375		2	B32	806.875		2	B52	808.125
	3	B13	807.125		3	B33	807.375		3	B53	808.375
	4	B14	807.750		4	B34	808.250		4	B54	808.750
	5	B15	809.000		5	B35	808.625		5	B55	809.625
	6	B16	809.500		6	B36	809.250	6	1	B61	807.250
2	1	B21	806.250	4	1	B41	806.750				
	2	B22	806.500		2	B42	807.500				
	3	B23	807.000		3	B43	808.000				
	4	B24	807.875		4	B44	809.125				
	5	B25	808.500		5	B45	809.375				
	6	B26	808.875		6	B46	809.750				

- 800MHz ワイヤレスマイクのチャンネル呼称について

(例) B 1 3
 └──┬──┬──┘
 チャンネル番号
 グループ番号
 800 MHz 帯

■ トーンスイッチについて

このスイッチの設定を変更するときは、販売店にご相談ください。

● 「トーン」とは





ワイヤレスマイクを使用する場合、ワイヤレスチューナーの電源は入れたままの待機状態で使用するの、ワイヤレスマイクの電源が「OFF」のときや、「ON」でも妨害電波が強いときに、妨害電波の音声や雑音を出力することがあります。この対策として、ワイヤレスマイクの電波にトーン信号をのせて送信し、ワイヤレスチューナーではトーン信号の含まれていないワイヤレスマイクの電波は、音声を出力しないようにしています。本機はこのトーン信号を3種類搭載しており、状況により切り換えることができます。

● トーンスイッチの設定のしかた

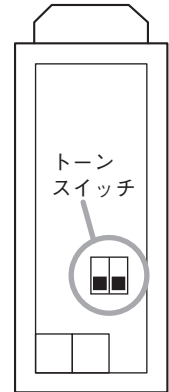
1 ワイヤレスアンプからチューナーユニットを引き出し、上面のふたを外す。

2 基板上的トーンスイッチを先の細いもので設定する。

トーン信号の周波数はスイッチ位置により、下表のように変化します。

スイッチ位置	1  2  OFF	1  2  OFF	1  2  OFF	1  2  OFF
トーン信号周波数	B1、B3 グループ : 32.768 kHz B2、B4 グループ : 32.718 kHz B5、B6 グループ : 32.818 kHz	すべてのグループ : 32.718 kHz	すべてのグループ : 32.768 kHz	すべてのグループ : 32.818 kHz

WTU-1720
(ふたを開けた内部)



3 チューナーユニットのふたを閉じ、ワイヤレスアンプに挿入する。

※ チューナーユニットの引き出し、挿入は前ページの「チューナーユニットの組み込みかた」を参照してください。

● トーンの効果について

- ワイヤレスマイクの電源スイッチを切ったとき、他のワイヤレスマイクからの混信妨害が入る場合で、混信の程度が比較的軽いときには、トーン信号の周波数を変えることにより混信を軽減できます。
- 混信が非常に強い場合は、チューナーの出力が混信妨害の影響を受け、トーン信号の周波数を変えても正常に使用できないことがあります。

ご注意

- トーンスイッチを切り換える際、スイッチ以外の部品には触れないでください。故障や動作不良を起こすことがあります。
- ワイヤレスマイクとチューナーユニットは、グループ・チャンネル番号およびトーン信号の周波数がそれぞれ一致しないと正しく受信できません。
- お買い上げ時はトーンスイッチの位置は1、2ともに「OFF」の位置に設定しています。
- この機能は、トーンスイッチの付いているワイヤレスマイクとチューナーユニットの組み合わせでのみ使用できます。トーンスイッチの付いていない機器の組み合わせでは、スイッチ1、2ともに「OFF」の位置で使用してください。

■ 仕 様

電 源	DC6 ~ 14 V (本体から供給)	出 力	0 dB* (60 dB μ V 入力、 \pm 38 kHz 偏移、1 kHz 変調、負荷 2.2 k Ω 以上)
消 費 電 流	67 mA 以下	ディエンファシス	50 μ s
局 部 発 振 方 式	水晶制御 PLL シンセサイザー方式	使用温度範囲	-10 ~ +50 $^{\circ}$ C
受 信 周 波 数	806.125 ~ 809.750 MHz (30 波の内 1 波)	使用湿度範囲	30 ~ 85%RH (ただし結露のないこと)
受 信 方 式	スーパーヘテロダイナ方式	仕 上 げ	表面処理鋼板
アンテナ入力インピーダンス	50 Ω	寸 法	60 (幅) \times 25 (高さ) \times 139 (奥行) mm
受 信 感 度	SN 比 25 dB 以上 (10 dB μ V 入力、1 kHz 変調、 \pm 4.8 kHz 偏移)	質 量	120 g
スケルチ感度	12 dB μ V	付 属 品	設定用ドライバー 1 カラーマーク 1
S N 比	64 dB 以上 (60 dB μ V 入力、 \pm 4.8 kHz 偏移、A カーブ使用)	* 0 dB = 1 V	

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

TOA お客様相談センター 商品の内容や組み合わせ、操作方法についてのお問い合わせにお応えします。 受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日、祝日除く)	フリーダイヤル (固定電話専用) 0120-108-117 ナビダイヤル 0570-064-475 (有料) FAX 0570-017-108 (有料) ※ PHS、IP 電話からはつながりません。	商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。 最寄りの営業所については、TOA ホームページをご確認ください。	当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ提供することがあります。個人情報の取り扱いに関する方針については、TOA ホームページをご覧ください。
TOA ホームページ	https://www.toa.co.jp/		